

## トレーニング施設の愛称が決定



船引駅2階にある田村市船引コミュニティプラザのトレーニング施設の愛称が「YOU FIT たむら」に決まりました。

施設を運営する㈱まちづくりふねひきが、利用促進と駅周辺商店街のイメージアップを図るため、呼びやすく、親しみやすい愛称を募集したところ109件の応募がありました。選考の結果、箭内萌美さん(高校生)の「YOU FIT たむら」を最優秀賞とし、愛称決定表彰式を6月16日に行いました。

当日は、箭内萌美さんに安藤一善社長をはじめ役員のかたから賞状や記念品、商品券が贈られました。まちづくりふねひきでは今後、「愛称を定着させ、皆さんに利用される施設を目指します。」とのことです。

## ライオンズクラブが車両3台を寄贈

復興支援のため車両3台を市に寄贈する田村ライオンズクラブ(宗像倉義会長)の贈呈式が6月29日、市長室で行われました。

332-D地区ガバナーの久保田善九郎さんなど関係者9人が訪れ、富塚市長に車両の目録を手渡しました。富塚市長からは久保田ガバナーに感謝状が贈られました。

今回の寄贈は、田村ライオンズクラブが市の要請を受け、本部のライオンズクラブ国際財団に申請し実現しました。市は、寄贈された車両を避難されているかたの支援活動や各種送迎用などに活用しています。



## 「デンソーアイリス」に熱いまなざし



デンソーの女子バスケットボールチーム「デンソーアイリス」の皆さんが6月24日、市総合体育館でバスケットボール教室を開きました。市内の大越中、常葉中、船引中、船引南中のバスケットボール部員53人が参加。

生徒の皆さんは、今後のレベルアップに役立つ基本の走り込みやドリブル、シュートなど一流の技を熱心に教わっていました。

教室終了後は、市内7中学校に選手全員の色紙とサイン入りミニバスケットボールが贈られました。また、「子供たちのために」とデンソーアイリスの皆さんから市に、現金18万円の寄付がありました。

## 大倉太々神楽保存会が晴れの舞台へ



船引町大倉地区の大倉太々神楽保存会が8月18日、東京の日本青年館で開かれる「第14回全国こども民俗芸能大会」に、北海道・東北ブロック代表として出場します。福島県からは初出場になります。

保存会では後継者育成のため、地区の小中学生を対象に平成4年から神楽の指導を続けてきました。今回の荣誉に子どもたちは、一生懸命練習しています。

## 伊藤翔さんの活躍に期待

第36回二輪車安全運転福島県大会の個人の部20歳未満(50cc)で優勝した伊藤翔さん(船引町)が6月25日に市役所を訪れ、富塚市長に優勝の報告をしました。富塚市長からは、お祝いの言葉とともに激励金が手渡されました。伊藤さんは8月4日と5日、三重県の鈴鹿サーキットで開催される全国大会に県代表として出場します。



## 星の村天文台望遠鏡がリニューアル



震災で損傷を受けた星の村天文台の65センチ反射望遠鏡が、新装されました。昨年中止した20周年式典と併せてリニューアルオープン記念式典が7月1日に行われ、「絆 K I Z U N A」と命名された望遠鏡が披露されました。名前の「絆」には、震災後、全国の天文関係者から多くの励ましがあり、人とのつながりを感じたことや宇宙とのつながり、また復興のシンボルとしての願いが込められています。